

国際コロタイプ写真コンペティション《HARIBAN AWARD》開催

ガラス板を使うことから、日本では「玻璃版（はりばん）」と呼ばれる写真プリント技法のひとつ「コロタイプ」。便利堂コロタイプ工房は、明治 38 年の工房開設以来、1 世紀以上にわたってこの技法を継承してきました。現在では、カラーコロタイプができる工房は世界でも便利堂だけになりました。職人の手作業による大変手間暇のかかる技法ですが、最新のデジタル技法が日進月歩する時代であるからこそ、人の手による確かな風合いが求められ、再び見直されつつあると感じています。その伝統と文化を次の世代に伝えるために、国際写真コンペティション「HARIBAN AWARD 2014」を開催します。「HARIBAN AWARD」プロジェクトは、広く世界からコロタイプで作品を作りたい写真家やクリエイターにエントリーしてもらい、最優秀者は工房のある京都に招待され、滞在しながら自分の思い描くプリント、あるいは新たな発見となるプリントを職人と共に作り上げるという、便利堂コロタイプ工房でしか味わえない体験ができます。



■ コロタイプ Collotype とは？

コロタイプは、写真草創期の 19 世紀中頃に多彩に存在した写真プリント技法のひとつ。当時の写真プリントは画像の保存性が低く、次第に退色変色する欠点があり、それを補うために顔料を用いるさまざまなプリント方法が考案されましたが、そのなかで確立された技法のひとつがコロタイプです。深いシャドーからハイライトにかけての滑らかな階調をもつモノクロ表現、独特の温かみをもつカラー表現、顔料を使うため可能となる自在な色表現など、コロタイプしか持ちえない、多くの表現力があります。

■ 審査員

Simon Baker / U. K.

英国国立美術館テートモダン 写真・国際美術部門チーフキュレーター

多田亜生 / Japan

岩波書店 元美術書編集部 美術書編集長

多摩美術大学 美術学部 グラフィックデザイン学科 非常勤講師

便利堂 取締役 顧問

太田菜穂子/Japan

L'art de Rosanjin (パリ・ギメ美術館 2013 / 京都国立近代美術館 2015) コミッショナー

東京画 Tokyo Scapes by 100 photographers コミッショナー

RAIEC - Mt. ROKKO ART INITIATIVE for EDUCATION & COMMUNICATION コミッティーメンバー

Gallery 916 アソシエイツ・キュレーター

株式会社クレー・インク 代表取締役 CEO

Ito Tsuyoshi/U. S. A.

写真センター「Project Basho」ディレクター

■ 募集要項

・応募受付期間：2014年4月15日～6月30日

・対象：日本を含む全世界

・資格：不問（プロ・アマを問わず）。作品12点提出

・参加費用：5000円

・最優秀賞（1名）：主催者の経費負担（渡航費、滞在費）にて2週間の京都滞在。この期間中、工房にて職人とのコラボレートでコロタイププリント8作品を制作。制作したプリントは主催者から受賞者に寄贈されます。また、受賞（最優秀賞および審査員特別賞）作品を収録した公式カタログ（作品集）を贈呈します

・応募内容：モノクロ写真（デジタル、アナログ問わず）

・審査方法：画像データによる第1次および第2次審査を行う。

・展示会期：2015年京都グラフィック開催中 2015年4月中旬～5月中旬

・展示場所：便利堂コロタイプギャラリー（予定）

主催：便利堂 共催：KYOTOGRAPHIE 後援：京都市、一般社団法人 匠文化機構

■ お問い合わせ先

HARIBAN AWARD 2014 事務局

〒604-0093

京都市中京区新町通竹屋町下ル弁財天町 302 番地

便利堂内

075-231-4351

E-mail：info@haribanaward.org

公式ホームページ <http://bit.ly/hariban14>

ツイッター @haribanaward

フェイスブック Hariban Award

INTERNATIONAL COLLOTYPE COMPETITION HARIBAN AWARD 2014

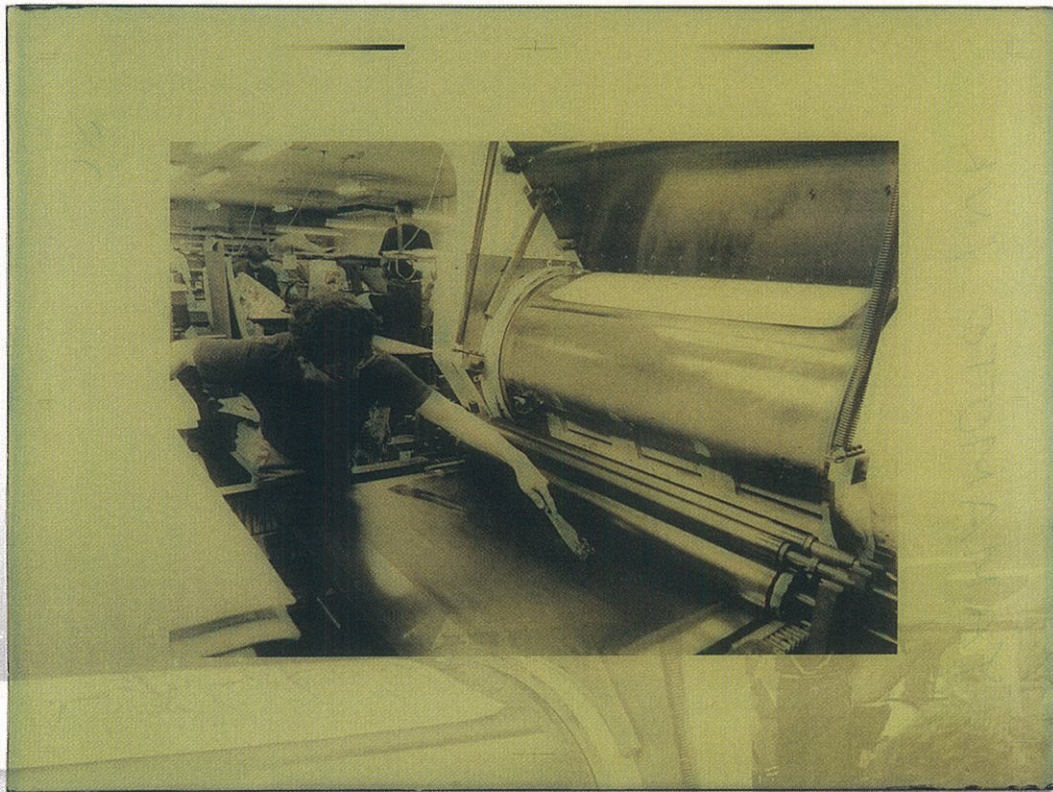
Artist-in-Residence in Kyoto & Making Collotype Prints with Artisans

国際コロタイプ写真 コンペティション

応募受付期間 Application period

2014年 4月15日(火) - 6月30日(月)

作品募集
Call for Entries



150年前に生まれた写真プリント技法

はりばん
ガラス版 Collotype。

京都で職人と一緒にあなたの写真をコロタイプにしてみませんか。

最優秀賞に選ばれた方は、


2週間の京都滞在をしながら


受賞作をコロタイプ職人と共に作り上げる機会が与えられます。

● 応募・詳細はこちら
To apply or for more details

<http://bit.ly/hariban14>



 @haribanaward

 Hariban Award

主催：HARIBAN AWARD 2014 事務局

〒604-0093

京都市中京区新町通竹屋町下ル弁財天町 302 番地
便利堂内

Tel.075-231-4351

E-mail : info@haribanaward.org

19世紀の古典技法「コロタイプ」を使った 世界初の国際写真コンペティションを開催します。

■「Hariban Award」プロジェクトとは？

「Hariban Award」プロジェクトは、広く世界からコロタイプで作品を作りたい写真家やクリエイターにエントリーしてもらい、最優秀者は工房のある京都に招待され、滞在しながら自分の思い描くプリント、あるいは新たな発見となるプリントを職人と共に作り上げるという、便利堂コロタイプ工房でしか味わえない体験ができます。

■コロタイプ Collotype とは？

コロタイプは、写真草創期の19世紀中頃に多彩に存在した写真プリント技法のひとつです。当時の写真プリントは画像の保存性が低く、次第に退色変色する欠点がありました。それを補うために顔料を用いるさまざまなプリント方法が考案されましたが、そのなかで確立された技法のひとつがコロタイプです。ガラス板を使うことから、日本では「玻璃版(はりばん)」と呼ばれていました。

※詳しくはこちら⇒「コロタイプとは」<http://bit.ly/1nznfvf>



■職人の技と感性に支えられた伝統技法

便利堂コロタイプ工房は、明治38年の工房開設以来、1世紀以上にわたってこの技法を継承してきました。現在では、カラーコロタイプができる工房は世界でも便利堂だけになりました。職人の手作業による大変手間暇のかかる技法ですが、最新のデジタル技法が日進月歩する時代であるからこそ、人の手による確かな風合いが求められ、再び見直されつつあると感じています。

⇒便利堂公式HP <http://www.benrido.co.jp/>



■コロタイプ独自の表現力

コロタイプは歴史的なプリント技法に属しながらも、写真作品の表現メディアとしては、いままで十分にその活用をあたえられてきませんでした。しかし、深いシャドウからハイライトにかけての滑らかな階調をもつモノクロ表現、独特の温かみをもつカラー表現、顔料を使うため可能となる自在な色表現など、コロタイプしか持ちえない、多くの表現力があります。

■プロジェクトの目的

最近のデジタル技術一辺倒の風潮は、こうしたアナログ技術の継承に困難な時代といえるかもしれません。我々は、コロタイプの伝統と文化を次の世代に伝えるためにも、より多くの方々にコロタイプを知っていただき、活用していただくことが重要だと考えています。このコンペティションは、その格好の機会となると信じ企画しました。

■推薦のことば

サイモン・ベーカー氏 Dr Simon Baker
(英国国立美術館テートモダン 写真・国際美術部門チーフキュレーター)

「コロタイプの持つ不動の美しさや複雑さ、様々な奥行きや色彩に反応できる力は現在でも重要です。現代の写真作品と、プリント過程に熟達している技法との融合は非常に独特なものであり、それが未だに可能な場所は世界中を見てもほんのわずかにしか存在していません。

若手の写真家を便利堂に招待し便利堂のスタッフの方々と作業する利点は、彼らエキスパート達とアイデアや専門知識を交換できることです。自分の作品をまだ模索していて、版画技法に興味があり、もしかするとすでに様々なモノクロプリント技法やカラープリント技法を試行錯誤しているような人には素晴らしい経験となることと思います。また、この経験の最大の利点は、通常ではあり得ない便利堂の熟練技師と経験を共にできることです。このコンペに入選するとコロタイプで素晴らしい作品を作るだけでなく、自分の作品の制作を新たな視点で見る機会も与えられると思います。」

■開催概要

応募受付期間：2014年4月15日～6月30日

テーマ：特定のテーマは設定しません

応募作品：モノクロ写真作品(アナログ、デジタル問わず)

応募資格：一切問いません

応募点数：12点

参加費用：5000円

審査方法：画像データによる第1次審査および第2次審査

賞：最優秀賞(1名)：

主催者の経費負担(渡航費、滞在費)にて2週間の京都滞在。この期間中、工房にて職人とのコラボレートでコロタイププリント8作品を制作。制作したプリントは主催者から受賞者に寄贈されます。また、受賞作品(最優秀賞および審査員特別賞)を収録した公式カタログ(作品集)を贈呈します。2015年春には、便利堂コロタイプギャラリーにて展示公開します

審査員特別賞(若干名)：受賞作品を収録した公式カタログを贈呈します

展示会期：2015年4月中旬～5月中旬

展示場所：便利堂コロタイプギャラリー

主催：便利堂

共催(予定)：KYOTOGRAPHIE

後援：京都市、一般社団法人 匠文化機構

■審査員 審査員は、下記の専門家の方々が選ばれています。(敬称略)



Simon Baker / U.K.
英国国立美術館テートモダン
写真・国際美術部門チーフキュレーター



太田稔子 / Japan
L'art de Rosanjin(パリ・ギメ美術館 2013 / 京都国立近代美術館 2015) コミッショナー
東京画 Tokyo Scapes by 100 photographers コミッショナー
RAIEC - Mt. ROKKO ART INITIATIVE for EDUCATION & COMMUNICATION コミッティーメンバー
Gallery 916 アソシエイト・キュレーター
株式会社クレー・インク 代表取締役 CEO



多田亜生 / Japan
岩波書店 元美術書編集部 美術書編集長
多摩美術大学 美術学部 グラフィックデザイン学科 非常勤講師
便利堂 取締役顧問



イトウツヨシ / U.S.A.
写真センター「Project Basho」ディレクター

詳しい内容は、HARIBAN AWARD 2014 公式ホームページをご確認ください
(スマートフォンからはブラウザが正しく表示されない場合があります)

● 応募・詳細はこちら
To apply or for more details

<http://bit.ly/hariban14>



主催：HARIBAN AWARD 2014 事務局

〒604-0093
京都市中京区新町通竹屋町下ル弁財天町 302 番地
便利堂内 Tel.075-231-4351
E-mail : info@haribanaward.org

